



サロン紹介
山水会

昔、縁側でご近所さんが通ると、「お茶でも飲んで行きなよ」と呼び止めて、話に花が咲いていた。そんな懐かしい雰囲気にしたという思いで山水会が発足し、5年が過ぎました。最初は茶話会が中心でしたが、スタッフ同士で意見を出しながら、どうしたら皆さんに喜んでもらえるか考えながら行事を増やしていきました。1月の新年会、5月のバス旅行、年3回のお誕生日会、クリスマス会のほか、交通安全講座、保健師さんのお話、みどり野リハビリの方のお話など。去年は、伊藤園のお茶講習会を行いました。いれ方によってこうも味が違うのかと皆さん感心し、真剣にいれ方を覚え、おいしく頂きました。「ここに来るのがとても楽しみでちゃんとカレンダーに印をしているんだよ」と言ってくださるその言葉を励みに毎回スタッフで楽しんでプランを作っています。



私の健康法

病魔を克服して健康づくり

おのせいじろう
宿 小野 征二郎さん



宮城県東松島市生まれ、平成10年に大和市に移住して21年。81歳になります。その間心臓ペースメーカー植え込み手術、高周波アブレーション心臓手術、腰痛(脊柱管狭窄症)等、病魔に襲われました。心臓病の不整脈を防ぐため抗不整脈剤の薬を服用しているのですが、脊柱管狭窄症の薬を服用できず、治療を断念せざるを得ませんでした。そこで、テレビ、新聞、雑誌等を読み漁り、ナビ体操で自己治療することにして、毎日6時間、3か月間続けました。苦しかったものの、頑張った結果、見事に全快し、本当にうれしかったです。

今は毎日の日課として室内で屈伸運動、ふくらはぎ伸ばし、つま先立ち、階段の上り下り。外出時には、できるだけ階段のある陸橋等を選んで上り下りしています。毎日仲間と6kmの早朝ウォーキングをしながら健康等について情報交換しています。食生活にも注意し、テレビで健康生活に関する番組を好んで見えています。そしてストレスをためないように旅行、カラオケも楽しんでいます。近所の皆さんには親しくして頂いており、感謝しております。

愛の小箱

平成30年度は、総額**53,197円**集まりました

ご寄附いただいた皆様、協力店様ありがとうございました。いただいた浄財は地区社協の事業や様々な活動に活用されており、地域の皆様に喜ばれています。

これからもご協力よろしくお願ひします。



「愛の小箱」設置協力店

(順不同・敬称略)

榎本商店	花物語やまと	つきみ野自治会館
山金商店	公所コミセン	中華キッチン彩々
村岡商店	下鶴間コミセン	不二家レストラン
NOOK	美容室たんぽぽ	クリーニングコクエ
下鶴間郵便局	麻雀荘ちゃんぽ	大和外科内科クリニック

編集後記

大雨や台風など災害の多い昨今ですが、「マーフィーの法則」ってご存じでしょうか。「洗車をしたら雨が降る」、「急いでいるときほど渋滞に巻き込まれる」、「傘を忘れて出かけた日ほど雨が降る」など、「起こらなきやいな」と思っていたことは、逆に必ず起こる」という、よくある失敗を「法則」と名付けたもの。「大丈夫だろう」と高をくくっていると、大丈夫じゃない。要は、最悪の場合を想定して予め準備をしておくことが大事だという警句です。災害は「来ないだろう」ではなく、「必ず来る」と考え、来た時に自分はどうか、何が必要になるか、自分に合った周到な備えをしたいものです。

(イラストは坂上の夢耕作氏によるものです)

インフォメーション

地域福祉活動見学会

令和元年**9月13日(金) 10:00~15:30**

大和市保健福祉センター4階講習室(集合)

内容: 大和市社協の事業説明、

バスにて市内福祉施設の見学等

■ 大和YMCAライフサポートセンター

■ ダン・デ・リオン

(定員25名/先着順/初参加の方・市内在住優先)

参加費 **300円** (昼食代を含む)

申込み **9月6日(金)まで**

問い合わせ: 大和市社会福祉協議会総務課

TEL 046-260-5633

社協のマークです



福祉の心を育てよう

下鶴間つきみ野地区社協だより

おりづる

発行兼編集

大和市下鶴間つきみ野地区
社会福祉協議会
会長 濱田 和博

事務所

大和市下鶴間2516-2
大和市コミュニティセンター
下鶴間会館内
電話(046)276-3407

新たに会長に選任されました

下鶴間つきみ野地区社会福祉協議会

会長 **濱田 和博**



皆様、地区社協の会長に選任されました下鶴間の濱田と申します。この5月24日(金)、地区社協評議員会が下鶴間コミセンで開催され、加藤会長に替わり新たに会長に選ばれました。地区社協の広報部会員を4年経て、平成23年度から副会長を務めさせていただきました。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

さて、今年地区社協の活動ですが、多くの関係団体の方、ボランティアのご協力をいただき、地域福祉のまちづくりのため事業を進めて参りたいと考えております。著しく高齢化が進む社会の中で、地区社協が行っている大きな事業であるミニサロン事業、ふれあい訪問事業や個別支援活動をより充実させていくことが地域で求められています。これらの活動はこれまでも、多くのボランティアにより地域の高齢者に寄り添った活動が行われてきました。これからも支援を必要とする人たちのために、より進めてまいります。また国や市が進めている生活支援体制整備事業(協議体の推進)も、つきみ野・下鶴間地区で既に立ち上がり、高齢者ニーズの調査や困り事相談の活動が始まったところです。地区社協としましても、これらの事業に積極的に携わっていこうと考えております。

また今年、地区社協設立(昭和54年4月1日)から40周年に当たります。特に式典等は行わず、今年事業に40周年との冠をつけ記念事業にして祝っていきたくと考えています。本年も4か月が過ぎそれぞれの活動や事業も行われており、4月には高齢の方々、ロゼホームつきみ野、花物語、花織やまと、すずな作業所の方々をお招きし諏訪神社境内でお花見会を催しました。11月には、お芋掘りや敬老の集いと地域の方々に喜ばれる事業も行っていきたいと思っております。



お花見会でみんなで合唱

令和元年・2年度役員紹介

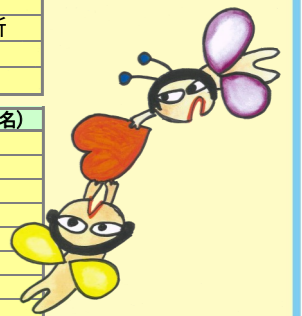
令和元年・2年度の役員が、役員選考委員会で選考後、5月24日の評議員会で承認されました。常任理事につきましても会長指名で承認されました。

また、その前に執行機関である理事や議決機関である評議員もそれぞれの選出区分ごとに選出されて、役員会で承認されました。

地区社協の事業を進めるそれぞれの部会(総務部会・福祉事業部会・青少年部会・広報部会・ボランティア部会)のメンバーも改選され、2年間業務を進めてまいります。

役職	氏名	所属	担当部会
会長	濱田 和博	坂上自治会	
副会長	宇津木 朋子	つきみ野自治会	総務部会
副会長	西川 孝	体育振興会	青少年部会
副会長	村瀬 てる代	民生委員児童委員	福祉事業部会
副会長	坂井 康祐	ボランティア	ボランティア部会
副会長	渡邊 良久	つきみ野スカイハイツ自治会	広報部会
会計	児玉 勢津子	坂上自治会	
会計	三坂 あゆみ	つきみ野自治会	
書記	浅利 悟郎	公所自治会	
書記	村松 篤	大和すずな作業所	
監事	都志 敬太	宿自治会	
監事	芹生 尚之	つきみ野自治会	

選出区分	理事(18名)	評議員(45名)
自治会	5	13
民生委員児童委員	4	8
コミュニティセンター	1	1
健康普及員	1	3
青少年指導員	1	3
スポーツ推進委員	1	3
ボランティア	3	12
福祉施設	1	1
ゆめクラブ大和	1	1



令和元年の事業方針（抜粋）と重要な取り組みについて

今年度も、当地区社協は「共に支え合う福祉のまち」を目指し、地域福祉の一翼を担ってまいります。国や市が進める生活支援体制整備事業の地域での支え合いのしくみづくりのため、当地区社協が行ってきた「ミニサロン事業」や「ふれあい訪問事業」、「個別支援活動」の事業が不可欠と考え、実施していきます。

重要な取り組み

1 ミニサロン事業の充実

- ・高齢者の閉じこもりや孤立をふせぐことや、介護予防のため多様な形態のサロンを実施します。

2 ふれあい訪問事業の拡充

- ・「見守り」と「介護予防」のために訪問内容の検討と充実をはかります。

3 個別支援活動の拡大

- ・個別支援活動の周知のためPRをしていきます。

平成30年度予算と令和元年度予算

収入面では、一般会員会費の減による市社協会費還元金の減少や愛の小箱協力店の減による寄付金の減少により収入合計は前年を下回りました。支出面では、年2回発行のおりづる経費がインターネットでの発注に変えたため大きな削減が図られました。また6年ぶりに積立金が計上できました。

(単位：円)

収 入	平成30年度予算	令和元年度予算
市社協助成金・市補助金	1,364,000	1,406,000
市社協会費還元金	960,000	930,000
収益金・雑収入・負担金	190,000	210,000
寄付金収入	80,000	50,000
前年度繰越金	786,531	791,611
収入合計	3,380,531	3,387,611

(単位：円)

支 出	平成30年度予算	令和元年度予算
事業費	1,924,000	1,886,000
広報・研修・調査費	310,000	140,000
事務・会議・交際費	383,000	413,000
助成金（民児協・自治会）	300,000	300,000
積立金	0	200,000
雑費・予備費	463,531	448,611
支出合計	3,380,531	3,387,611

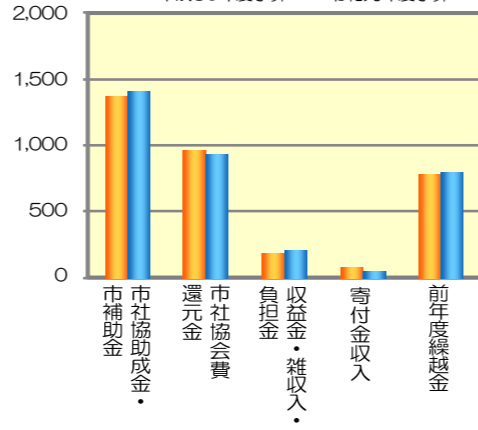
(単位：円)

支出（事業費内訳）	平成30年度予算	令和元年度予算
高齢者事業費	1,454,000	1,486,000
障がい者事業費	40,000	40,000
児童事業費	125,000	75,000
地域交流事業費	35,000	35,000
ボランティア活動費	120,000	100,000
賀詞交歓会費	150,000	150,000



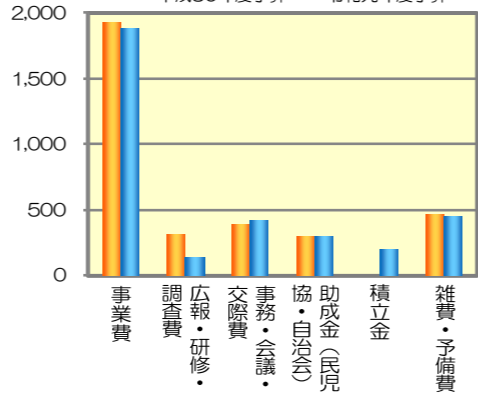
収 入

(単位：千円) ■平成30年度予算 ■令和元年度予算



支 出

(単位：千円) ■平成30年度予算 ■令和元年度予算



地区社協からの話題・でんごん板

当地区社協設立40周年迎える

私どもの地区社協は、市内で最初（昭和54年4月1日）に設立された地区社協で、今年40周年を迎えました。記念誌の発行や式典は行いませんが、事業は40周年の冠事業としていきます。また、次回のおりづるでは、周年記念特集記事を掲載していきたいと考えています。

「たすけ愛 しもつるま」が発足

下鶴間地区では、下鶴間地区協議体「たすけ愛 しもつるま」と愛称をつけ、地区社協拠点事務所の隣に拠点をづくり、この6月から、ささえ合い推進員を置き毎週火・木曜日に困り事相談窓口を開設しました。

「ハート公所つきみ野」の拠点が移転

つきみ野地区では、地域支え合い協議体「ハート公所つきみ野」の拠点がつきみ野4-12-7三長ビル2階に移転しました。広くなったスペースを生かし、常設サロンを開設します。お出かけの途中にでもお立ち寄りください。

私とボランティア

皆さんに元気をお願いしながら頑張っていきたい

宿 吉村 ハルエさん

15年前、今は亡き大親友に誘われて、何もわからないところからスタートしたボランティア活動ですが、今では地区社協のお手伝いや、ミニサロン「宿場まち」の会計として携わらせていただいています。何の取柄もない不器用な私がボランティア活動を続けてこれたのは、たくさんの人に地域のことを学ばせていただき、助けていただいているからだと思います。「敬老の集い」等のお手伝いや、「ふれあい訪問」もさせていただいています。皆さん、訪問の日を楽しみに待っていてくださり、とても嬉しいです。月に一度のミニサロン「宿場まち」では、お茶のみのほか、バス旅行など色々な行事を企画して参加者の皆様と楽しんでいます。今年10月には、10周年の記念イベントを企画中です。これからも健康に気をつけて、皆さんに元気をお願いしながら、もう少し頑張っていきたいと思っています。



1年間の事業・行事の開催について

詳細スケジュールは後日お知らせいたします。

4月

- お花見会開催 4/1
諏訪神社にて開催。多くの方の参加をいただき、満開の桜を見ながら、桜ヶ丘地域バンドの生演奏で歌を歌いながら賑やかに楽しんだお花見会でした。最後は雨模様となりましたが、関係団体の皆様のご協力ありがとうございました。

5・6・7月

- 理事会 5/10
- 評議員会 5/24

8・9月

- おりづる74号の発行 8/15
- ボランティアの集い 9/20

10・11月

- 福祉バザー 10/27
- 地区社協子どもまつり 10/27
つきみ野中学校「ふれあい広場」で開催します。
- お芋ほり 11/5 雨天の場合は11/7
- 敬老の集い 11/11
大和山王幼稚園で開催します。

12・1・2・3月

- 年末たすけあい街頭募金 12月
- 賀詞交歓会 1月
- おりづる75号の発行 3/15
- 「愛の小箱」の回収

4～3月 通年

- ふれあい訪問の実施
ひとり暮らし高齢者等を定期的に訪問し、見守り、安否確認、介護予防につなげていくものです。
- ミニサロンの開催
- 個別支援活動
高齢者世帯・障がい者世帯の生活のなかでの困り事の支援をするものです。

